

JA 鶴岡広報誌

暮らしに幸せ運ぶ

おたろん

10

October
2024

No.645



[特集1] 国消国産とは

[特集2] 生活文化活動のご紹介

[特集3] もんとあ〜る [シャインマスカットまつり]

[10月10日開催] 高温対策技術研修会について別紙ご案内をご覧ください



CONTENTS [もくじ]

- 03 とれたて けさるんニュース
- 05 [特集1]
国消国産とは
- 06 [特集2]
生活文化活動のご紹介
- 07 青年部だより / 女性部だより
- 08 [特集3]
もんとあ〜る [シャインマスカットまつり]
- 09 スマイルキッズ / わが家のペット / 職員ニュース
- 10 クロスワードパズル / 理事会開催報告
- 11 JAからのお知らせ / 編集後記「灯台」

もんとあ〜る

自動車中央センター

不動産センター



イベント情報、物件探しは
こちらのQRコードへ

今月のモデル



大荒 佐藤 ^{なう} 奈宇ちゃん 8歳
^{まひろ} 真宙くん 6歳

● 祖父 ^{まさゆき} 雅之さん ● 祖母 まきさん

お絵描きが好きで、できない事があってもすぐに諦めない頑張り屋の長女。運動が大好き！どこに行っても誰とでもお喋りが始まるお調子者の長男。そんな二人が意気投合するのが、田植えと稲刈りの時期。協力してお菓子や水筒、帽子を準備しじいじの田んぼへ…「じいじ〜来たよ〜！」田植え機やコンバインに乗せてもらう事を二人は毎年の楽しみにしています。広く大きく宇宙まで、手を取り合って成長してもらいたいです。

「あれから40年！」綾小路きみまろさんの名ゼリフの通り、私が勤めを辞めて就農してからまさに40年が経ちました。中学時代からバレーボールをやっていたので体力には自信がありました。たが、専業での農業はハードなものでした。この40年間に大きな決断を何回してきた事でしょう。初めての菌茸栽培への挑戦・枝豆への転換・子供の独立など。今回の理事就任もそのひとつでした。女性部の役員を2年間、総代を10年間務めさせていただきましたが、JAの経営面に関しては未知の世界です。

7月初めに新任役員研修が山形で行われました。その中で協同組合と株式会社の違いを問われた時、JAの基本理念が少し見えてきた感じがしました。これからは組合員の皆様との対話を通して柔軟な考え方が出たらいいなあとと思っています。わからない事だらけで戸惑う事ばかりですが、理事1年生は1年生なりに元気1番で頑張りますので、皆様どうぞよろしく願います。

大泉地区選出理事 吉住 徳子

対話を通して自己研鑽！



理事紹介 リーダーの 横顔





「設立総会を開催」

農事組合法人 鶴岡共乾施設利用組合

9月2日、農業振興センターで農事組合法人「鶴岡共乾施設利用組合」の設立総会を開いた。保科互組合長、皆川治市長、東北農政局、山形県庄内総合支庁、全農山形県本部および組合員と職員あわせて120人が参加した。

共乾施設は、老朽化による高額な修繕・更新費用の増加や利用率の低下、労働力不足などの課題があった。

今回、新利用組合の設立により、老朽化施設の統廃合と解体、新規施設の建設に取り組み、運営の一元管理によって長期的な運営メリットを追求していくことが可能になる。新利用組合は、既存の管内8つの施設利用組合を統合し、利用組合員712人として設立する。

今後、令和26年度まで利用面積を3,100畝まで集約する計画だ。



設立経過と将来への決意を述べる
設立発起人の伊藤狭さん。

けさらん ニュース

8月8日「だだちゃ豆の日」

観光客にPR!

生産者団体と鶴岡市、J A 鶴岡で構成する鶴岡地域だだちゃ豆生産者組織連絡協議会は、「だだちゃ豆の日」の8月8日、加茂水族館で旬を迎えた特産「だだちゃ豆」の試食を来館者約400人に振る舞い、おいしさをPRした。

同協議会のメンバーが、市立加茂水族館の駐車場で「8月8日は『だだちゃ豆の日』、鶴岡特産の『だだちゃ豆』をどうぞ」と声を掛け、ゆでた「だだちゃ豆」が入ったカップを来館者に手渡した。

「だだちゃ豆の日」は、同協議会が2011年に制定。「だだちゃ」が庄内弁で「お父さん＝パパ(88)」を意味することと、1さやに2粒入った豆の形が数字の8に似ていることにちなんでいる。



だだちゃ豆大好き!

農事組合法人「大泉フェローズ」

収穫体験で「だだちゃ豆」の魅力伝える

農事組合法人「大泉フェローズ」は8月18日、布目の収穫体験圃場(ほじょう)で「だだちゃ豆」の収穫体験イベントを開いた。

特産の「だだちゃ豆」の魅力を広く知ってもらおうと収穫体験圃場を開設し、今年で8年目。

県内外から73人が参加し、同法人のベテラン農家からアドバイスを受けながら「白山」10株を収穫し、さやもぎを体験した。

小池貢代表理事は「『だだちゃ豆』はすごく甘みがあり、噛むとうまみが口いっぱい広がる。今年もおいしい『だだちゃ豆』ができたので、ぜひ多くの方に味わってほしい」と述べた。



だだちゃ豆を引き抜く参加者。

「田川焼畑赤かぶ」

伝統の山焼き作業を行う

田川焼畑赤かぶ専門班は8月20日、班員16人が参加して鶴岡市田川地区関根の杉伐採地で恒例の山焼き作業を約90分行った。

山焼きは、同地区特産の赤カブ「田川焼畑赤かぶ」生産にかかせない伝統的自然農法。土壌改良や防除効果がある焼畑農法にこだわり、毎年8月の炎天下に行われる。

特産「田川焼畑赤かぶ」は10月上旬に収穫を迎え、パリッとした食感で辛味があるのが特徴だ。出荷数量は約7トンを見込む。

杉伐採地所有者の長谷川幸吉さんは「今年は業者から杉の間伐で出た枝葉をもらい、山焼きに利用させてもらった。この『山焼き』の農法や『田川焼畑赤かぶ』の種子の伝統を未来につなげていきたい」と話した。



山焼きを行う班員。

南支所グラウンドゴルフ大会を開く

南支所は8月20日、鶴岡市の櫛引総合運動公園でふれあいグラウンドゴルフ大会を開き、37人が参加した。

支所管内の地域住民がグラウンドゴルフを通じ、交流とふれあいを図りながら、互いの技術の研さんと健康維持増進を目指すことを目的に毎年開いており、今年で19回目。

大会は、男女オープンの8ホール3ゲームを行い、参加者たちは声を掛け合いながらゲームを楽しんだ。

成績は次の通り。

優勝	上野 貞雄さん (外内島)
第2位	兼子 祺視さん (高坂)
第3位	佐藤 功さん (外内島)
第4位	石川 当久さん (高坂)
第5位	落合 幸さん (大西町)



成績上位者(前列左から兼子さん、上野さん、後列左から落合さん、石川さん、佐藤さん)

省力化に向けて

色彩選別機の実演会を開く

8月2日、農機センターで枝豆用粗選別機と枝豆用色彩選別機の実演会を開き、生産者とJA職員ら約50人が参加した。

農業機械メーカーの職員が、機械の使用方法や性能を説明後、実際に機械を動かして選別の流れを実演した。

色彩選別機は、上下2台の高性能カメラで枝豆の表面(変色・虫食い・濁点など)を識別して不適合品を吹き飛ばし、選別時の人員やコストの削減が見込める。

主力の「だだちゃ豆」の出荷にかかる人手と手間を省力化する点で注目を集めており、JAでは今後も実演会の企画を予定している。



色彩選別機の実演を見学。

子どもたちの未来に 食の安心をつなぐ



私たちの国で消費する食べものは、できるだけこの国で生産する

その考え方を **国消国産** といいます。



日本は今、食料の約6割を輸入に頼っています。



もしも輸入が難しくなって、必要な食べものが足りなくなったら…農畜産物は、足りなくなったからといって、すぐに生産を拡大することはできません。だから、日ごろから「国消国産」を進めることが、とても大事。「国産」をもっと食べましょう。

国産を食べると、いいこといっぱい!

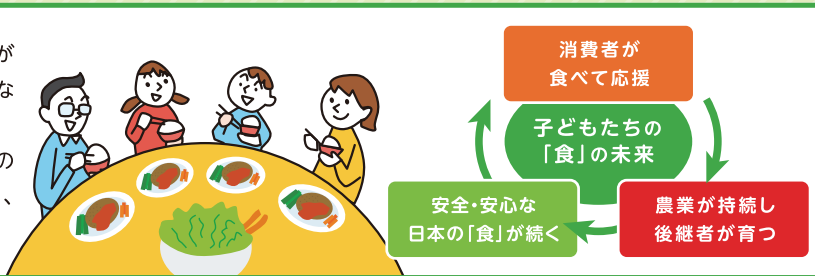
<p>自給力アップで、いざというとき安心!</p>	<p>日本の農業を食べて応援できる!</p>	<p>おいしくて安全・安心な食事を実現!</p>	<p>輸送で出るCO2を減らし、SDGsに貢献!</p>
---------------------------	------------------------	--------------------------	------------------------------

国消国産 が日本の食の未来をつくります。

国消国産 は、消費者が主役!

農業の未来は、子どもたちの未来。

日本では、「農業」に必要な肥料や家畜のエサ、燃料の価格が高止まりしています。それらを価格にきちんと反映できなければ、農業を続けていくことが難しくなってしまいます。今、私たちが「食べて農業を応援する」ことが、日本の農業の持続につながり、安全・安心な日本の「食」を、子どもたちの未来につなげていくことになります。



「食」と「農業」の未来のために、新たな「食料・農業・農村基本法」が成立。

農政の憲法とも言われる「食料・農業・農村基本法」が25年ぶりに改正されました。「食料安全保障の確保」という基本理念が盛り込まれ、そのために農畜産物の合理的な価格形成が必要であることが示されました。消費者にとって食料を安く買えることはうれしいですが、コストを反映できないと農業を続けられず、将来的に食料を生産することが難しくなります。



JAグループは、農業を持続可能なものにするため、新しい取り組みを始めています。

例えば、宮崎では、消費者・関係者の理解もあり、生産した一部の青果物の価格に、燃料代の高騰・変化を反映させる「燃料サーチャージ」を導入しています。これによって、農家は安心して生産を続けていけるようになりました。



耕そう、大地と地域の未来。 JAグループ

生活文化活動のご紹介

女性大学



「きらめきカレッジ」

管内の50代までの女性を対象とし、2年1期の全10回でさまざまな分野の講座を仲間と楽しく学び、教養を身につけ自分を磨くことで、生活の充実と新たな仲間づくりを目的に開校しています。

第1回「地元産大豆でみそ造り&家庭菜園」

5/18(土)

(農村センター)

有限会社いとうファーム代表取締役社長の伊藤稔さんを講師に迎え、受講生13人が参加しました。受講生は地元産大豆を手でつぶす作業を体験し、つぶした大豆に米こうじと塩を混ぜ合わせて手作りみそを完成させました。



みそ造りを教える伊藤先生㊦

家庭菜園講座では、J A園芸指導員から植え方のコツや今後の管理、収穫のポイントを学びました。

第2回「自分の腸について学ぼう&梅酒作り」

7/3(水)

(農村センター)

インナービューティープランナー・管理栄養士の長谷川詩穂さんを講師に迎え、受講生15人が参加しました。

講話では腸の働きについての説明や腸のワークなどを行い、自分の腸のタイプや腸活レシピなどを学びました。調理実習では塩こうじと醤油こうじづくりに挑戦しました。講話後、鶴岡産の青梅を使い、自家製梅酒作りを体験しました。



塩こうじと醤油こうじの作り方を説明する長谷川先生㊦

あぐりセミナー



市内在住の方を対象に参加者同士が交流を図りつつ、楽しみながら学び、鶴岡の食と農への理解を深め、健康で豊かな生活を送ることを目的に企画しています。

第1回「鶴岡産の花を使ったフラワーアレンジメント講座」

8/7(水)

(農村センター)

鶴岡市で「花蔵」を営む三浦淳志さんを講師に迎え、市民ら8人が参加し、フラワーアレンジメントを楽しみました。

花き振興部会が生産したピンクのトルコギキョウとひまわりのほか、8種類の花を使用して、参加者は1本1本丁寧に挿して素敵な作品を仕上げました。



フラワーアレンジメントの説明をする三浦先生



素敵な作品ができました♪

あぐりスクール



小学3～6年生の児童と保護者の方を対象に、野菜の収穫体験や料理づくりなど、食と農の大切さを学んでもらうスクールを開催しています。

第1回「メロンの収穫体験& 食べ比べもできちゃうよ！」

7/20(土)

親子13組が参加し、田中善明さん（下川下）の圃場（ほじょう）で田中さんやJ Aの指導員から収穫のポイントを聞き、メロン収穫を体験しました。西郷選果場では出荷の様子を見学し、等級の違いや鶴岡産メロンの特徴などについて学びました。

管内で生産されている「アンデス」とJ Aオリジナル品種の「鶴姫」「鶴姫レッド」3品種の食べくらべを行いました。



大きなメロン収穫できました!

第2回「だだちゃ豆を収穫しよう! 食べてみよう！」

8/18(日)

親子9組が参加し、農事組合法人大泉フェローズの圃場（ほじょう）で役員から収穫のコツを教わった後、「だだちゃ豆」を親子で力を合わせ収穫しました。

J Aの指導員より「だだちゃ豆」の名前の由来や豆の特徴、栽培の流れなどの説明を受けたり、ゆでた「だだちゃ豆」やアイスの試食をしたり、「だだちゃ豆」のおにぎりを作りました。



親子で協力して収穫できました!

青年部だより



盟友が 行く!!



8/8

大泉支部



保育園にだだちゃ豆をプレゼント

同 支部の部員の多くがエダマメを栽培し、丹精込めて生産した「だだちゃ豆」を食べて夏を元気に過ごしてもらい、地域農業に対する関心を高めてもらおうと、湯田川保育園に特産の「だだちゃ豆」を贈呈しました。

青年部員と「だだちゃ豆」のかぶり物をかぶった渡部政弘支部長は「おいしい『だだちゃ豆』をみんなでいっぱい食べてほしい」と話し、袋詰めした「甘露」5kgを園児に手渡しました。贈呈した「だだちゃ豆」はすぐにゆでて給食で提供されました。毎年市内の保育園などに贈っており今年で20回目です。



園児に「だだちゃ豆」をプレゼントしました!



おいしく
いただきました♪



「だだちゃ豆」いっぱいもらったよ!

女性部 だより

本部 活動

6/24 第1回生き生き塾

鶴岡市農村センターを会場に、「生き生き塾」を開き、女性部員とJA管内の女性26人が参加しました。「健康講座」としてPOWER GATE 代表の伊藤祐輔氏を講師に、「じょさね棒」という八角形の棒を用いて軽体操を行い、楽しい時間を過ごしました。



みんなで楽しく身体も心もリフレッシュ!

7/14 虹の部会全体研修会

虹の部会世代の部員7名が参加し、米沢市内を巡りました。「東光の酒蔵」を見学、「上杉神社」「松岬神社」ではガイドを通して歴史を学びました。紅花染め体験では、オリジナルハンカチーフ染めに挑戦しました。



上杉神社で記念撮影



きれいに仕上がりました。

産地直送!!
「提携産直フェア」



シャインマスカット まつり

9月21日(土) 22日(日)

出張販売

山形市・JAやまがた
ファーマーズマーケット「おいしさ直売所」

もちろん
鶴岡産も
たくさん入荷!

「シャインマスカット」

県内有数のシャインマスカット産地
上山市&山形市本沢地区産



秋彼岸準備も「もんとあ〜る」で
9/20(金)・21(土)は
屋外花売場を設置!!

白山店

鶴岡市白山字西野191-2

(営)9:00~17:30 TEL0235-25-6665

駅前店

鶴岡市日吉町3-3

(営)9:30~17:30 TEL0235-22-0202

令和6年産新米、いよいよ取扱い開始!!

スマイルキッズ

西沼

きずな
菅原 絆心くん
令和2年9月生まれ

すい
菅原 慧心ちゃん
令和5年4月生まれ

お父さん：洸太さん お母さん：桃子さん
いっぱい遊んで、食べて、寝て、
すくすく大きくなあれ♡

写真掲載のご希望は総合企画課 ☎33-8179までお気軽にご連絡下さい。

わが家のペット



**人見知りで
どっこぎなぽんたくん**

飼い主 阿部 繁光さん (野中)

ねこちゃん 雑種

大好きなお父さんにブラッシングしてもらうのが至福のひとつ。食いしん坊でちょっとメタボだけど、短いしっぽとブルーの瞳がチャーミングな我家のアイドルです。

郵便はがき

料金を受取る人払郵便

鶴岡局承認

33

差出有効期限
令和6年10月13日まで
(切手不要)

9 9 7 - 8 7 9 0

鶴岡市日吉町3-1
JA鶴岡 広報係 行き

〒

市

ふりがな

性別 年齢

お名前

男・女

電話番号

※差し支えなければご記入ください。

**職員ランナーに
ユニフォーム贈呈**

9月3日、山形県縦断駅伝競走会等で活躍している職員ランナーの3人に、JA鶴岡ロゴが入ったユニフォームを贈呈した。

保科互組合長は「組合員、職員のみんなが期待して応援しています。これからも頑張ってください」とエールを送った。

リーダーで中央支所の鈴木博斗さんは「日頃より応援いただきありがとうございます。今回いただいたユニフォームで、JA鶴岡をPRしていきたい」と意気込みを語った。




左から佐藤治久専務、山口尊義さん、鈴木博斗さん、佐藤雄志さん、保科互組合長

※ポストに投函されるか、下記の無料ファックスダイヤルまで送信下さい
(無料ファックスダイヤル) 0800-800-5090

クロスワードパズル

色付きマスの文字をA～Fの順に並べてできる言葉はなんでしょう？ 締切は10月7日消印有効。どしどし応募下さい！ 正解者の中から抽選で5名様に、1,000円分の『JA鶴岡お買物券』をプレゼント！ 応募お待ちしております！

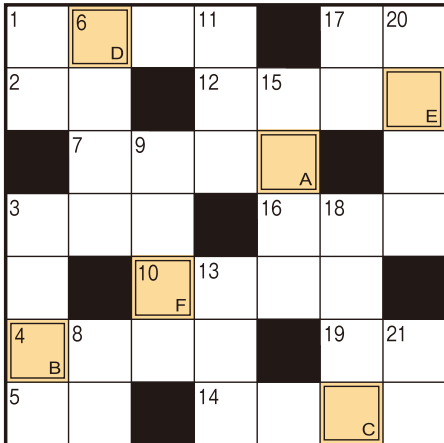


↓ タテのカギ

- 1 たき火やかまどにくべるもの
- 3 葛根湯(かっこんとう)は
——薬の一つです
- 6 建物や壁に囲まれた小さな庭
- 8 土の中で「ジーツ」と鳴く虫
- 9 印刷ではなく——のサイン
- 11 将棋の駒で、表側に動物を表す
漢字が入っているもの
- 13 ——心と秋の空？ それとも女心？
- 15 海水と淡水が混じり合っている湖
- 17 アヒルの原種です
- 18 勾玉(まがたま)のような形をした
——ナツ
- 20 パンダの好きな遊びの一つ。
落ちないか心配
- 21 近頃はセルフで済ませられる
スーパーも増えました

→ ヨコのカギ

- 1 香り高い高級キノコ
- 2 環境問題に世界——で取り組む
- 3 のどの——を覚えて水分を取った
- 4 財布やスマホを入れます
- 5 表ではありません
- 7 レインボートラウトとも
呼ばれる魚
- 10 古代人は木の棒と板をすり合わせ
て行いました
- 12 命を持つものこと
- 14 バンガローやロッジより設備が
充実しています
- 16 港を示す地図記号はこの形
- 17 富有、次郎、市田といえは
- 19 地震のときに感じるもの



先月号の答え

ツキアカリ



理事会開催報告

2024.8.26 開催

- 第1号議案 固定資産(西郷支所ネットワーク
関係諸工事)の取得について
- 第2号議案 令和6年度 上期座談会への提案
事項について

以上の全議案を慎重審議の上、全て原案通り議決されました。

クロスワードのこたえ

■正解者の中から、抽選で5名様にJA鶴岡事業利用券をプレゼント致します。

ふれあい伝言板

■広報に対するご意見、ご感想のほか、誰かに伝えたい・聞いてほしい話などなんでも結構です。皆様のあたたかいお声をお待ちしています！

信用課よりお知らせ

JAバンクを装った 不審なメールにご注意！

JAバンクを装った不審な電子メールが送付され、悪質なサイトに誘導される事案が発生しております。メール記載のリンクにアクセスするとウイルスに感染したり、個人情報などを抜き取られたりする恐れがありますのでご注意ください！
不安に感じる事がございましたら、JAへご連絡ください。



生産資材店舗の冬期営業時間について

令和6年10月1日～令和7年3月31日

・JAグリーン資材館 ・JAグリーン西郷店	8:30～17:30 【日曜定休日】
--------------------------	-----------------------

3月より定休日なしで営業いたします。

・生産資材配送センター

11月より2月末日まで土・日・祝日を休業させていただきます。

生産資材課 棚卸に伴う営業時間の変更について

★全店舗一斉に棚卸を実施するため営業時間が変更となります

・生産資材配送センター ・JAグリーン資材館	・南支所生産資材 ・JAグリーン西郷店
9月27日(金) 終日休業	9月27日(金) 午後休業

配送（予約・当用）は、休業させていただきます。

「期限切れ農薬」及び「農薬空容器」の回収について

「期限切れ農薬」 「農薬空容器」 の回収予定日	11月13日(水)
-------------------------------	-----------

来月号の本誌に処理依頼書を折込しますので、回収実施日に一緒に持参してください。

なお、処理料金は口座振替させていただきます。

【お問い合わせ先】生産資材配送センター

☎0800-800-6006

もんとあ～る10月定休日

10月9日(水)

電化センターからお知らせです!

防災グッズ JA鶴岡電化センター TEL:0235-23-1491



コンセントは
挿しっぱなしで
OKの予備電源

JVC
ポータブル電源
BN-RF800

- 幅33.0×奥行24.6×高さ20.7cm
- 質量:約11.0kg
- 出力:700W(最大:1400W)
- AC出力3口・DC出力1口・USB出力2口



118,800円 (税込)

給電回数・使用時間の目安※1

使用機器	BN-RF800 806Wh
スマートフォン (充電回数※2)	約43回
液晶テレビ	約8.5時間
炊飯器 (使用回数)	約5.5回

※1 計算上の数値です。使用する機器の状態や使用状況により変わります。
※2 USB出力からの充電の場合。

+ 組み合わせて使える

エコロジーに充電
軽量ソーラーパネル

JVC
ソーラーパネル
BH-SV100

- 幅125.0×奥行2.0×高さ54.0cm
- 出力:最大100W
- USB出力:Type-C/A

40,480円 (税込)

電池がどれでもLEDライト

単1形から単4形電池の
どれでも1本で使える!

電池残量
チェック機能付

Panasonic
LEDライト
BF-BM20P-W(W)

2,948円 (税込)

便利に使える2WAYランタン



Panasonic
乾電池エポルタ
NEO付きLEDランタン
BF-AL06N(W)

●最大110ルーメン **3,388円** (税込)

一家に1セット
「一次避難」向けセット

**30点
セット**

YAMAZEN
防災バッグ30
YBG-30R

4,928円 (税込)

災害時のトイレ備蓄は万全ですか?

すばやく固め、
気になる匂いも
シャットアウト!

抗菌

吸水パッド入り
凝固剤の投入不要

簡易トイレ用袋
イージートイレ
1箱・20枚入

4,620円 (税込)

介護のご相談、商品のお問い合わせは
福祉課まで TEL:0235-25-4345

灯 あかり 台

何事も経験という言葉をよく聞きますが、農業中に怪我をした。孟宗掘りからのさくらんぼ作業が始まる時期に・・・「やつてしまった」

しばらく家族には負担をかけてしまい辛く、悲しい日々が続いた。健康であることが何よりも大切なのだと痛感した。時の流れに身をまかせ治す事に専念し「今、出来る事に集中しよう!」と、自分に言い聞かせて・・・。今では怪我也も回復してきているので少し安心している。

さあ!!「実りの秋」我家にとつての農繁期が始まっている。需要があるのに供給が出来なくては意味がない。嫌な経験ではあったが、プラスに変えて覚悟を持って農作業を頑張っていこう。

広報委員 佐久間悦子
(黄金)

農サポやまがた からお知らせです

※「農サポやまがた」は やまがた農業支援センター の愛称です

農地の貸し借りの制度の **農地中間管理事業** をご活用ください



出し手農家のメリット

- ※公的機関が農地を預かるので安心です
- ※契約期間終了後には確実に農地が戻ります
- ※賃料は確実に機構から振り込まれます

受け手農家のメリット

- ※複数の出し手農家の農地を借りても契約は機構とのみ行うので手間が省けます
- ※口座振替で賃料の支払いが便利です

手数料について ◎令和7年から農地中間管理事業の利用には『手数料』のご負担をお願いします

◎農地中間管理事業の手数料について

農地中間管理事業の運営には、やまがた農業支援センターの自主財源を一部充当している経費があり、この負担が年々増加しています。

このため、将来に向けて持続的、安定的にこの事業をご利用いただけるよう、利用者の皆様の一部ご負担をお願いすることといたしました。なにとぞ皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

◎手数料の概要

- 対象は令和6年10月以降に公告になる満期再契約及び、更新・新規契約から
(直ちにすべての契約が対象になるものではありません)
- 納付いただくのは令和7年の賃料の支払い時点から
- 以降毎年、出し手・受け手それぞれから納付
- 手数料の額は毎年の賃料に0.75%を掛けた額
(例: 10aあたり賃料1万円の場合の手数料は75円)

★詳しくは やまがた農業支援センター(023-631-0697)またはセンターのホームページをご覧ください。

JAバンクアプリプラス

新登場!

アプリで全部できるぞう。



振込・振替



カードローン*



税金・
各種料金の払込み
(ペイジー)



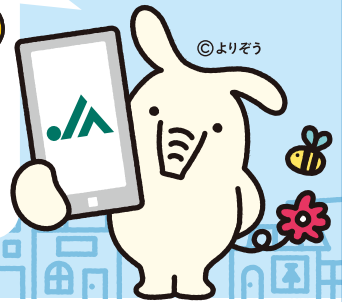
住所・電話番号
変更
アプリで完結!
来店・郵送不要

JAバンクを初めて
ご利用の方に



口座開設*
アプリで完結!
来店・郵送不要

いつでも
手続きできるぞう。



JAバンクアプリ プラスのダウンロードは
こちらから。



口座開設と合わせて、
JAカード(単機能型)への
お申し込みもできます!



※JAによってお取り扱いできない場合や、一部機能に制限を設けている場合、対象商品・案件が異なる場合があります。



お困りの際は
お気軽にヘルプデスクへお電話ください。

ヘルプデスク 平日 9:00-21:00 土日祝 9:00-17:00

※1月1日は終日、受け付けておりません。※緊急時のサービスの利用
停止についてのお問い合わせは24時間365日となっております。

☎ 0120-058-098

JAバンク

JA鶴岡広報誌

暮らしに幸せ運ぶ
おたごん



No.645
2024年9月発行

庄内農家の友

ホームページ

Facebook



●連絡先／鶴岡市農業協同組合 〒997-8558 山形県鶴岡市日吉町3-1 TEL.0235-23-5090
●ホームページ <https://ja-tsuruoka.or.jp> ●Eメール kesaran@ja-tsuruoka.or.jp
●印刷／庄内農村工業農業協同組合連合会